

同日に1人乗り漁船の転覆海難が2隻発生 2名が死亡

①令和5年2月12日、秋田県男鹿市沖において、漁船（1.48トン、長さ5.82m）が転覆状態で発見されました。乗船者1名は付近海上において、救命胴衣未着用で発見され、死亡が確認されました。（当時の気象：曇り、西の風8m、うねり1.5m）



②令和5年2月12日、宮城県南三陸町沖において、漁船（0.6トン、長さ6.57m）が転覆状態で発見されました。乗船者1名は付近海上において、救命胴衣未着用で発見され、死亡が確認されました。（当時の気象：晴れ、南西の風4m、うねり2m）



転覆海難を避けるために、以下の事項に注意しましょう。

- ・横波を受けないように操船
- ・最新の気象情報入手し、天候が悪化する場合は、無理に出港しない
- ・海中転落した場合に備え、必ず救命胴衣を着用
- ・連絡手段を確保するため、防水措置を施した携帯電話を携行

第二管区海上保安本部 海の安全推進本部

宮城県塩釜市貞山通3-4-1
(代表) 022-363-0111



漁船かわら版

検索

みちのく漁船かわら版URL>>> <https://www.kaiho.mlit.go.jp/02kanku/kawaraban/>